

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券・・・時価評価法を採用している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 出版物・・・先入先出法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
 役員退職慰労引当金・・・役員退職慰労金の支給に備えるため、本会役員退職慰労金支給規則に基づく期末要支給額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	31,857,729	1,486,093	0	33,343,822
普通預金	8,542,271	-1,486,093	0	7,056,178
小計	40,400,000	0	0	40,400,000
特定資産				
退職給付引当資産	8,254,242	710,200	0	8,964,442
役員退職慰労引当資産	0	128,120	0	128,120
新規国際会議開催積立資産	9,275,913	0	0	9,275,913
国際会議開催積立資産(2022)	1,000,000	0	0	1,000,000
特定・国際会議開催積立資産(2027)	0	2,000,000	0	2,000,000
新規出版準備積立資産	2,500,000	0	0	2,500,000
新規記念事業積立資産	2,000,000	0	0	2,000,000
小計	23,030,155	2,838,320	-	25,868,475
合計	63,430,155	2,838,320	-	66,268,475

(注1) ベストオーサー賞は、Journal of Oleo Science誌への投稿数を高めることを目的に社団法人日本油化学会 元・事務局長 太田昌男氏の寄付金（100万円）をもとに設立された。本寄付金は、2009年度から2019年度の表彰において副賞に供して終了した。本賞の投稿数を高める効果が定着していることから、2020年度からの表彰は会の予算を充当して継続することを第436回理事会で決議した。

(注2) 基本財産の内容は次のとおりである。

(単位：円)

基本金	1,000,000
研究奨励基金	26,600,000
表彰事業基金	12,800,000
合計	40,400,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	7,056,178	0	(7,056,178)	0
投資有価証券	33,343,822	(27,600,000)	(5,743,822)	0
小 計	40,400,000	(27,600,000)	(12,800,000)	0
特定資産				
退職給付引当資産	8,964,442	0	0	(8,964,442)
役員退職慰労引当資産	128,120	0	0	(128,120)
新規国際会議開催積立資産	9,275,913	0	(9,275,913)	0
国際会議開催積立資産(2022)	1,000,000	0	(1,000,000)	0
特定・国際会議開催積立資産(2027)	2,000,000	0	(2,000,000)	0
新規出版準備積立資産	2,500,000	0	(2,500,000)	0
新規記念事業積立資産	2,000,000	0	(2,000,000)	0
小 計	25,868,475	0	(16,775,913)	(9,092,562)
合 計	66,268,475	(27,600,000)	(29,575,913)	(9,092,562)

4. その他有価証券の内訳並びに時価

(単位:円)

科目	時価
米国債	33,343,822
米ドルMMF	503,350
合 計	33,847,172

米国債、米ドルMMFの時価は、当期会計年度期末の為替115.47円/US\$を使用。

(単位:円)

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区分
補助金						
科学研究費補助金	(独)日本学 術振興会	0	2,400,007	2,218,099	181,908	流動資産
合 計		0	2,400,007	2,218,099	181,908	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産(指定)受取利息の振替	1,730,929
特定資産(指定)受取利息の振替	-
合 計	1,730,929

7. その他

(1) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	8,254,242	710,200	—	—	8,964,442
役員退職慰労引当金	0	128,120	—	—	128,120

(2) 基本財産の内、研究奨励基金の寄付者一覧

桑田 勉	竹井 俊郎	川上八十太	佐藤 正典	上野 誠一	小森 三郎
浅原 照三	富山 新一	外山 修之	森 昭	松本 太郎	櫻井 洸
早野 茂夫	木村和三郎	池田 和夫	荻野 圭三	安田 耕作	北原 文雄
大場 健吉	田嶋 和夫	伊藤 俊洋	池田 功	各氏	